

小4

理科

ふつう

こたえ

なまえ \_\_\_\_\_

## 空気と水のせいしつ

\_\_\_\_\_ がつ \_\_\_\_\_ にち

□にあてはまる言葉を書きましょう。

① 水でっぽうの水が飛ぶのは、水がおしちぢめられないので、おした分だけ **おし出される** からである。

② 空気でっぽうで、前の玉が飛び出すのは、つつの中の空気が **おしちぢめ** されたときである。

③ 空気と水を半分ずつ入れた注し器をおすと、体積が小さくなるのは **空気** の部分である。

④ とじこめた空気を強くおすほど、おし返す手ごたえは **大きく** なる。

⑤ おしちぢめた空気から手をはなすと、ピストンは **元** の位置にもどる。

⑥ 注し器にとじこめた水をおすと、ピストンは **動かない** 。

⑦ 空気は目に見えないが、ふくろに入れると **体積** があることが分かる。

できた  / 7もん